



### 多角的な視点から 神経の保護・修復・再生を 目指す！

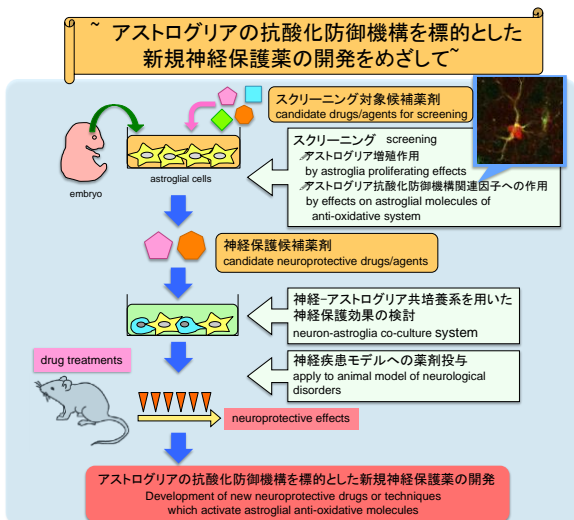


#### 分野紹介

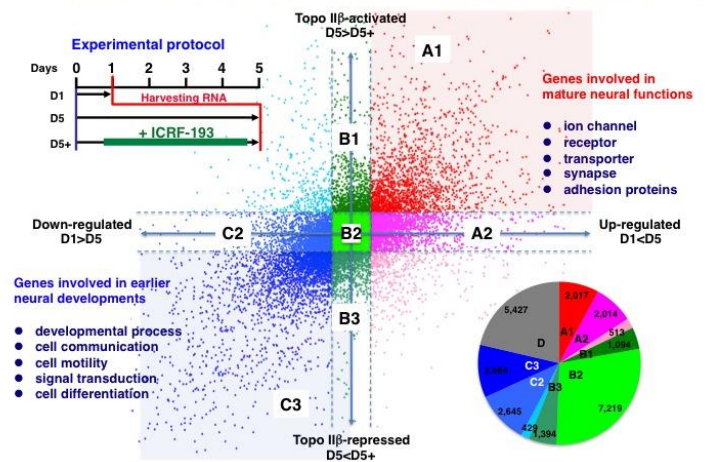
神経細胞の障害・変性とそれに対する保護・修復・再生方策を見出すことを目指して、神経変性疾患モデルの病態解析と新しい治療法の開発、グリア細胞の機能局在、神経外脳内環境の修飾、神経細胞分化に関わる遺伝子発現調節、超らせんDNA結合蛋白、シナプス蛋白の機能解析といった多角的な視点からのアプローチで、基礎と臨床を繋ぐ研究を行います。

1. グリア細胞アストロサイトの部位特異的プロファイルがもたらす脳内環境と神経保護
2. 神経外脳内環境を標的とした疾患モデルを用いた新規神経保護方策の開発
3. 乱用薬物(覚醒剤, 危険ドラッグ)の神経毒性と防御  
 <担当教員: 教授 浅沼幹人, 助教 宮崎育子>

4. 神経細胞の遺伝子発現制御と脳神経疾患
5. DNATポインメラーゼIIとクロマチンダイナミクス
6. 超らせんDNA結合タンパク質の分子機能解析  
 <担当教員: 助教 佐野訓明, 細谷修, 宮地まり>



DNATポインメラーゼIIβは神経細胞分化の最後の段階における遺伝子発現を制御している



#### 連絡先

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 生体制御科学専攻 脳神経機構学 浅沼幹人  
 〒700-8558 岡山市北区鹿田町2-5-1 総合教育研究棟4階  
 Tel: 086-235-7096 Fax: 086-235-7103  
 e-mail: asachan@cc.okayama-u.ac.jp URL: <http://www.okayama-u.ac.jp/user/mnb>